

冒険心が飛翔する“100人の戯空間” 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27 周防町ウイングス6F
ウイング フィールド TEL(06)6211-8427 FAX(06)6211-6312
 ウイングフィールド公式サイト URL <http://wing-f.main.jp/>

ウイングカップ10参加作品 WINGCUP10

作・演出／赤星鮭治・鷺見肇

「初期実験<first experiment>」

出演／TEAM GEKIYAKU

12/28(土) 2:00
7:00
29(日) 1:00
6:00

料金／前売 2,000 円 当日 2,500 円

※12月号からタイトルが変更になっております。

ウイングカップ10参加作品 WINGCUP10

作・演出／小林夢祈

「破廉恥パーティー」

出演／今からひっくり返す

1/5(日) 2:00
4:30
7:00
6(月) 11:00
1:30
4:00

料金／前売 2,000 円 当日 2,500 円
 学生前売 1,500 円 学生当日 2,000 円
 高校生前売 500 円 高校生当日 1,000 円

ウイングカップ10参加作品 WINGCUP10

脚本・演出／飯也ナオキ

「MAGIC」

出演／劇団冬の甲子園

11(土) 6:00
12(日) 1:00
5:00
13(月・祝) 1:00
5:00

料金／前売 2,000 円 当日 2,500 円

14日(火)
5
31日(金)

点検休館日

有り難きこと

福本 年雄

「ウイングフィールド (WF) を閉館します」と公言したのは、2008 年だった。

ビルも WF も経営不振、心身とも消耗しこちらで止めないと劇団に迷惑がかかるからと閉館告知の場を設けた。けれども120名以上の方々がつめかけ、存続の為に様々な提案をいただいた。その熱意に動かされ、わたしはその場で存続を決めた。

あれから11年。今も甘くはないが、なんとか続けている。観客、演劇関係者、税理士さん等お力添え下さる方達のお陰である。

そして日常業務、企画・運営に努めてくれるスタッフの力も大きい。「場」とは、人々の力によって生成されてゆく。だからこそ私達は不易流行を捉えつつこの狭く黒い箱を少しでも使い勝手を良くする工夫を試行錯誤を繰り返して行かなければならない。

話は WF を始める前に飛ぶが、忘父から「昔、中央公会堂建設に多額の寄付をした岩本栄之助はんは、後に事業に失敗して自殺はった。小屋をするということは、そういうことだせ」と告げられた。その時は軽く聞き流していたが、始めて以来父の言葉が私を呟吟させている。いつ迄どこ迄? 報いはあるのか? と未だに呟吟

する時がある。「どれだけ道を歩いたら一人前の男としてみとめられるのか? (ボブ・ディラン / 風に吹かれて・訳片桐ユズル)

恐らく人は、どの仕事に就いていても、無職でも、人はなぜ生きて、どう歩もうとするか? に思いを巡らせているはずだ。生きて行くってのは、実験の日々だと思いつく感じる。

私達の WF も実験工房。ここで生きることは自らを試して行くことに他ならない。スタッフに苦勞ばかりさせていて罪深い私は、以て冥すべしかと諦めを気取っていたが、思いもよらない報せがあった。

何と! ニッセイ・バックステージ賞をいただく事になった。ちいさな箱のちいさな私には、過ぎたる事である。日本中に舞台芸術を支える立派な働きをされている方は多数おられる。敢えて WF、私!?

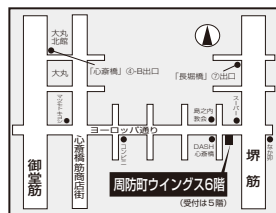
唯々、〈有り難きこと〉と存じます。

これを励みとして厳しさがますます舞台芸術に賭けておられる舞台関係の方達にまったく微力ながら、零細小屋の財布も軽く身も軽いフットワークで観客、表現者に創る楽しさ、良い時間を過ごして頂けるよう努めたい。何より、多数派から外れて創作活動する人の感性、視点から描き出される「今」を表現する生き方を支えて行きたい。

今日迄、WF を育てて下さっている皆様、そしてニッセイ文化振興財団の皆様にご心から御礼申し上げます。

「秋風、行きたいはうへ、行けるところまで」(種田山頭火) 皆様良い新年を!

(ウイングフィールド代表)



次代を担う表現活動を、微力ながら支援します。

す お う ま ち
周防町ウイングス